

令和元年12月25日
伊那市地方創生総合戦略審議会

1 SDGsとは

SDGsは、持続可能な開発目標（SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS）の頭文字を用いたものであり、2015年9月に国連サミットで採択された。

「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現のために設定された、2030年を年限とする17の国際目標である。



2 伊那市の取り組みについて

(1) 第2次総合計画とSDGs

本市の行政運営の基本となる「第2次総合計画基本構想（R1～R5）」は、計画策定の背景となる「本市を取り巻く時代の潮流」において、SDGsの取組が世界的に始まっている状況を認識した上で、SDGsの考え方を含めて策定したものである。

(2) 本市施策とSDGs

本市では、50年の森林ビジョンの推進、伊那から減らそうCO2や脱プラスチックの取組などを通じた「食料・水・エネルギー」の循環型社会を構築していくことを施策の根幹に置いている。いずれもこの地域にあるポテンシャルを最大限に活かしながら、持続可能な地域社会の実現を目指すもので、これはSDGsの理念と方向性が一致しているものと考えている。